

平成 28 (2016) 年度 東北大学法科大学院入学試験
科目名：民事法（民法）

以下の【第 1 問】から【第 6 問】までのすべての問いに答えなさい。

【第 1 問】（解答は 5 行程度で行いなさい。）

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律 77 条 5 項は、民法 110 条と比べてどのような特徴があるか、また、それはどのような趣旨に基づくかについて、説明しなさい。

【第 2 問】（解答は 15 行程度で行いなさい。）

Y は X が所有する甲土地を X に無断で占有し、相場よりも高い賃料で第三者に駐車場として貸し出した。X は Y に対し、甲を駐車場として賃貸したことによって得た利益相当額の支払を求めることができるか。考えられる法律構成を 3 つ挙げて論じなさい。

【第 3 問】（解答は 5 行程度で行いなさい。）

同時履行の抗弁権と留置権の共通点及び相違点について説明しなさい。

【第 4 問】（解答は 5 行程度で行いなさい。）

いわゆる「相殺と差押え」の問題につき、判例は無制限説と呼ばれる見解を採用している。当該見解の内容と根拠について説明しなさい。

【第 5 問】（解答は 5 行程度で行いなさい。）

民法上、契約の任意解除権が認められる例を 1 つ挙げ、その根拠について述べなさい。

【第 6 問】（解答は 5 行程度で行いなさい。）

民法の現行規定の中で立法論的な批判が加えられている条文を 1 つ挙げ、当該条文はどのような点で問題があり、どのように改正されるべきかについて論じなさい。